

報道関係者各位  
プレスリリース

2019/07/18

## アドバンテックと日本ラッド、医療 IoT 分野での Co-Creation 協業推進へ

～ インダストリアル IoT におけるドメイン・フォーカス・システム・インテグレータ「共創」戦略の  
成功を医療 IoT 分野へ拡大展開 ～

産業用コンピュータの分野で世界トップシェアのアドバンテック株式会社(Advantech Co., Ltd. 本社:台湾台北市/日本法人:東京都台東区、社長兼日本地区最高責任者:マイク小池、以下 アドバンテック)と、日本ラッド株式会社(JASDAQ 上場、本社:東京都港区虎ノ門、代表取締役社長:須澤通雅、以下「日本ラッド」)は、本日、アドバンテックと日本ラッドが医療 IoT 分野への協業を展開することに合意したことを発表致します。

一昨年 8 月の協業発表以来、インダストリアル IoT 分野での新規開拓を積極的に行ってきた両社は、この戦略的提携を医療 IoT 分野への協業にも展開することに合意しました。アドバンテックと日本ラッドがグローバルに展開する「Co-Creation(共創)」モデルの日本における医療向けドメイン・フォーカス・システム・インテグレータとしてのソリューション・セールス・パートナーになることにより、最先端 IoT 技術の適用対象として今後の発展が大いに期待される医療 IoT 分野の新規開拓において、アドバンテックのプロダクト・プラットフォームと日本ラッドのインテグレーションの強力な組み合わせを推進することで、医療向け IoT ビジネスを飛躍的に拡大することを目指しています。アドバンテックは、製品、および技術サポートに加えて、WISE-PaaS および SRP(Solution Ready Package)を共創する日本ラッドとさらなる協力体制に入ります。アドバンテック株式会社 社長兼日本地区最高責任者:マイク小池は、「日本は、アドバンテックの医療 IoT ビジネスの戦略的市場であり、この市場に大きなチャンスがあると考えております。日本ラッドは数少ない医療 IoT システムインテグレータ企業の 1 社ですので、この共創により、アドバンテックは日本の医療 IoT 市場におけるビジネスの可能性を高めると考えています。」と述べています。

また、日本ラッドの代表取締役会長 大塚隆一は以下のようにコメントをしています。「デジタルトランスフォーメーションの流れは医療分野においても確実に進むものと考えており、アドバンテックとの協業を通じ当社の蓄積してきたインダストリアル IoT 分野でのドメイン・フォーカス・システム・インテグレータとしての実績を、当社としても重要分野と位置付けている医療分野での IoT 展開に活かせると思っています。」と述べています。

現在開催中の国際モダンホスピタルショー 2019(2019 年 7 月 17 日～19 日、東京ビッグサイトにて開催)において、日本ラッドブース内での日本ラッド製再来受付、表示システム、保険証確認機をコアとしたメディカルソリューション展示と同時に、様々な医療現場での活用が期待される電子ペーパーをはじめとしたアドバンテックの医療向け IoT プロダクトの展示も行っております。

■ アドバンテックについて - インテリジェント・プラネットの実現が我々の使命です -台湾 Advantech Co., Ltd. (TAIDEX:2395)は、1983年の創業以来eプラットフォームのリーディング・プロバイダとして、産業用コンピューティングやオートメーション市場における高品質でハイパフォーマンスな製品の開発・製造および販売に携わっており、現在では世界 23 カ国 94 都市に拠点を構えるグローバル企業です。また、世界のヘルスケア市場でもトッププレーヤーになっています。アドバンテックはインテリジェントヘルスケア部門のコアコンピタンスを開発し、国際的な医療機器メーカーやシステムインテグレータと協力して、患者中心のヘルスケア環境を確立するために病院を支援しています。アドバンテックは、ミッションクリティカルなヘルスケアアプリケーション向けの高性能医療グレード製品から、特定のヘルスケアアプリケーションを対象とした統合プラットフォームとサービスの開発を計画しています。現在、アドバンテックのヘルスケア事業部は、ポイント・オブ・ケア・コンピューティング、統合手術室、インテリジェント病棟、クローズドループ投薬管理、テレヘルス・アプリケーション向けソリューションを提供しています。(アドバンテック株式会社 ウェブサイト

<http://www.advantech.co.jp/> )

■ 日本ラッド株式会社について - 顧客企業のホームドクターとして -

所在地:東京都港区虎ノ門 2-2-5 共同通信会館ビル

代表取締役社長:須澤通雅

JASDAQ 上場 (コード番号 4736)

創業 49 周年を迎える、ソフトウェアの受託開発、ハード・ソフトを組み合わせたシステムインテグレーションを主業務とした 1999 年公開の JASDAQ 上場企業です。革新的なコア技術によるソリューション提供、フルターンキーのシステム構築・運用サービス等を展開しています。近年はテクノロジーカンパニーとして AI、IoT、セキュリティ等最先端の技術領域でのプロダクト・ソリューション開発を積極的に展開しつつ、ビッグデータ、クラウド、医療、動画解析等既存領域での更なる高付加価値サービスの開発に取り組んでいます。(日本ラッド株式会社 ウェブサイト <http://www.nippon-rad.co.jp/> )

【本件に関するお問い合わせ先】

- アドバンテック株式会社  
電話 :0800-500-1055(フリーコール)  
Email:[ajp\\_callcenter@advantech.co.jp](mailto:ajp_callcenter@advantech.co.jp)
- 日本ラッド株式会社  
電話 : 03-5574-7806  
Email:[iot-sales@nippon-rad.co.jp](mailto:iot-sales@nippon-rad.co.jp)

【報道関係者お問い合わせ先】

- アドバンテック株式会社  
サービス IoT 担当:馬場、王  
電話 :03-6802-1021(代表)  
Email:[ajp\\_callcenter@advantech.co.jp](mailto:ajp_callcenter@advantech.co.jp)

**ADVANTECH**

*Enabling an Intelligent Planet*



- 日本ラッド株式会社  
電話 : 03-5574-7800(代表)  
担当: 土山  
Email: [press-release@nippon-rad.co.jp](mailto:press-release@nippon-rad.co.jp)

***Press Release***  
For Immediate Release

